



Magical
Sister
Princess


R18

まじかる
しすたあ
ぷりんせす★

WARNING!

凜×桜 凜→弓

ADULT ONLY

A dark, grainy illustration of a city at night. The scene is dominated by tall, dark buildings that appear to be silhouetted against a slightly lighter, textured sky. Several bright, circular streetlights are visible, some on poles and others as small glowing spots on the building tops. The overall mood is somber and mysterious.

まるで墓場だ——

この黒い墓標は、人々の願いを飲み込んで肥大していく
人口のアナだ

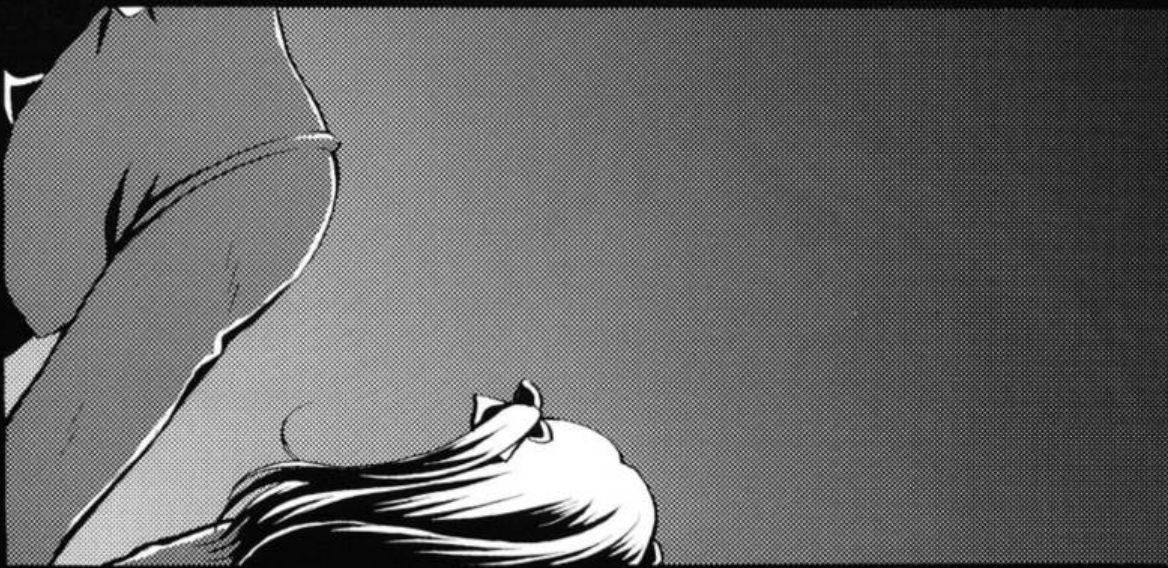


そして、その願いを叶えられるのはホンの一握り

ならば、その他大勢にとって
この場は墓場と変わらない

墓場は終着点、その先は“無”

——だけど——



願いを叶え、さらにその先で悪夢を見せられている男の存在を
私は知っている

その男の存在を 二年たった今でも
一日たりとも忘れたことはなかった



Magical Sister Princess

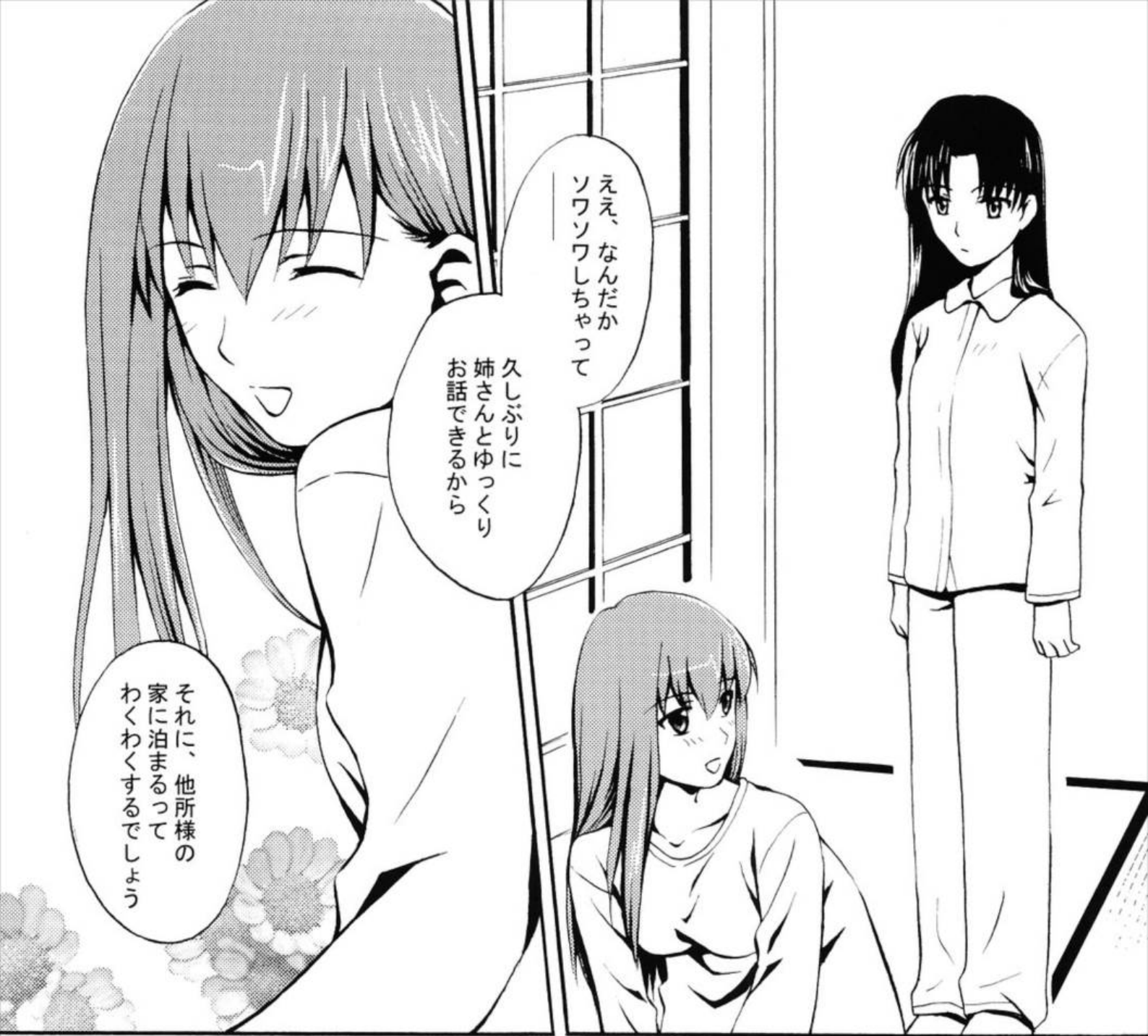


否、忘れられないのです。

あれ、桜

もう布団敷いて
くれてるんだ





ええ、なんだか
ソワソワしちゃって

久しぶりに
姉さんとゆっくり
お話できるから

それに、他所様の
家に泊まるって
わくわくするでしょう

ドグツ

あんたは
この衛宮家に
しょっちゅう
泊まってるでしょ！

なーに
言ってるの！



ふっふっふ

お姉ちゃんは
何でもお見通し
なの

あんた達の仲
なんて
まる分かりよ

だから、
こうやって一緒に
居ること自体が
二人の邪魔してるかな
とは思うけどね

正直な所
どうなの？

そんなこと
無いです、絶対

こういう風にしてると
昔に戻ったような
感じがするし…





マズイからっ
…やめ…っ

姉さん！



……
姉さんの
意地悪…



あれ？

もしかして
感じちゃった？

あーいっ

ズルッ



うーん、
そっか…

ちよっと溜まって
たのか…

ふん…

姉さん…

その言い方は
ちよっとイヤ
です

「魔カ」って
主語でなく
下ネタ



ねねね

おんわん?!?

じゃあ、
最後まで責任
持ちましょうから

はい、めで

なーに今更
恥ずかし
がってるの

士郎が使い物に
ならない時に
散々抜いてあげた
でしょー?



ねえ、桜…

衛宮君は
どんな風に
優しくしてくれるの？

遠坂って最近よく
朝ごはん食べに
来るよな

朝は
食べない主義
じゃなかったか？



※ライダーもいますよ、ちゃんと。

それには
みんなが集まる
朝が丁度いいの

文句ある？

いいでしょ？
私はこの冬木の
管理人なんだから、

この問題ありまくり
面子の観察を
しておかないと
いけないのよ！

ないけど――

なんじゃ
そら

くすくす

ほりっ

ご飯できたんなら
運ぶんでしょ？
手伝うわよ

ああ――



頼むわー



まったく……
手伝いぐらい
するってのに……

——できたぞ

コト

これは私が
マスターをサポート
する一環として
やっていることだ

マスターの手を
煩わせる
ことではない

.....



そう……

だが戦うのは
私自身だ



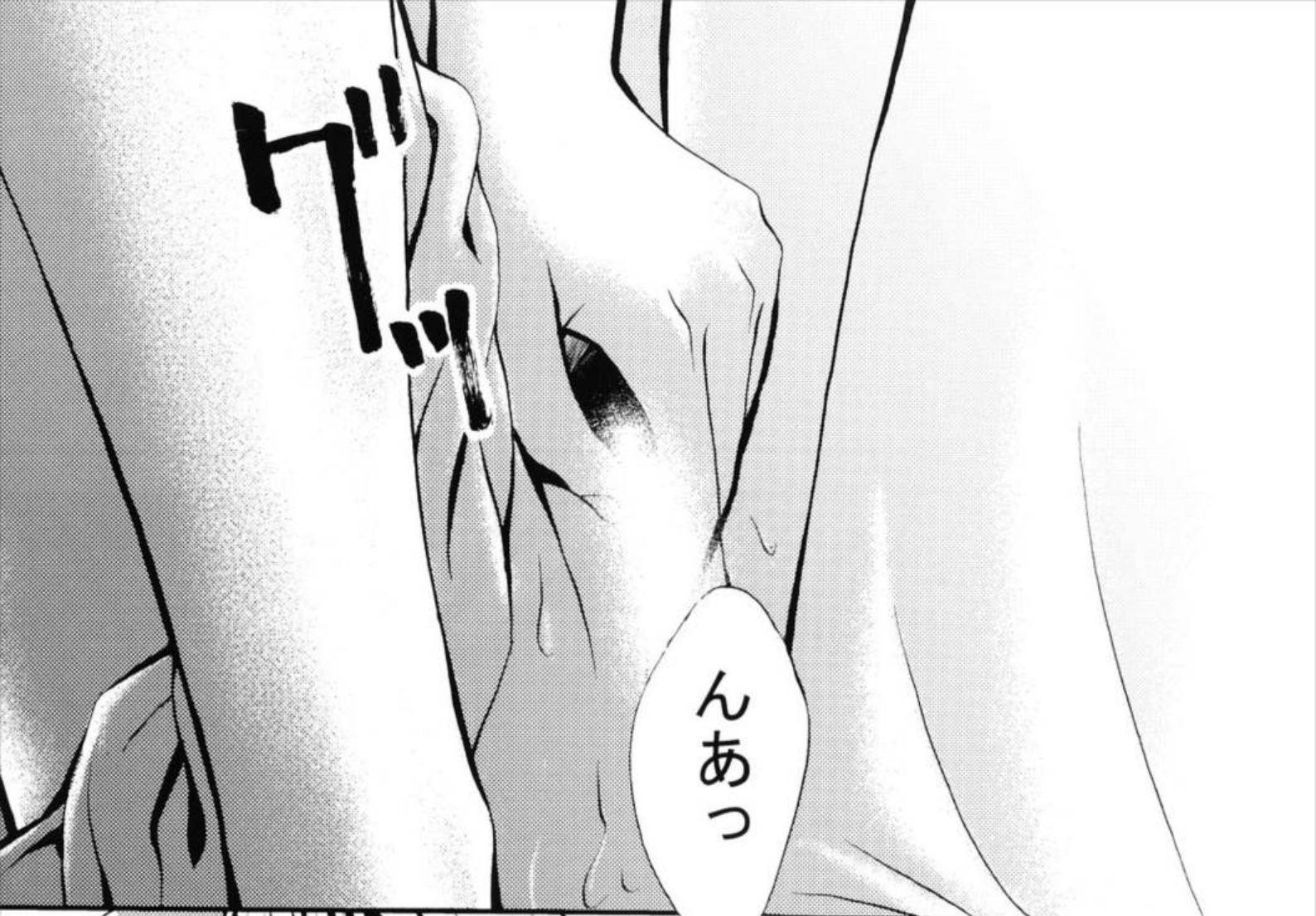
君は地下にでも隠れて
聖杯戦争が終わるまで
じっとしていろ
いい

それなら、

未熟な君でも
命だけは助かる
だろう

——そうやって

そらうやっつてあなたには
私と関わるうししなにかつた



んあっ



やあ...

ヤメッ

んんっ

んあ

て

それならば、そのままいなくなりたいくらいになればたよのかに

…姉さん…



姉さん
何で泣いてるの？



あ



なん…で…

ズル



ゴメン、……桜

私——
八つ当たりしたわ





自覚した——

私のアイツに対する
後悔とか怒りとか思慕とか
目一杯の感情を
ぶつけてしまった

アイツ等の優しさがあって
今ココに存在できている桜を
私の感情で汚してしまった

こんなのは
捨ておかなければならなかったのに
出来なかった

だってアイツは
桜のものだから——

だけど——



アイツ—？



私—、
アイツに会わなきや



ゴメンね、桜
いきなり泣いたりして

あなたの
お姉ちゃん
なのね……

アイツの最後の言葉を憶えている



私の赤い騎士は、とても優しいやつだった

理想を抱いて溺死して
挙句に自分を呪ってしまったバカだけど——


そういう夢を見せつけられたのに
ヤツを優しいやつだと思うのは心の贅肉かもしれないけど

——
ここまでか

遠坂
達者でな、

その自分を呪う為に最適な舞台で、
私は利用される側で、
あいつもソレを承知で私を遠ざけていたのに——

最後の最後に、優しく触れてきた——



そりゃービックリ
するわよねー
いきなり泣かれ
たんじゃあ…

いやほんとゴメン…
でも桜のせいじゃ
ないからね？

姉さん？



姉さん！
泣いた理由を
教えてください！

何が何だかさっぱり
だし、姉さんを
泣かせる人は
許しませんから！

そんなこと
言っちゃっていいの？



？

1つのペンダントが決定打だった



アンタが何で
そうなったのか

2年前、夢に見た
アンタの心情風景は
殺風景で悲しかった
けど

アンタは
希望を捨てなかった

そうでなかったら
士郎に腕をあげる
なんてしない筈だ

だけど――

アンタは今もまだ
あの場所を心を持ち
虚しい死後の夢を
見せ付けられるのか

そう思ったら
放って置けるわけ
ないでしょう

――桜

士郎を頼むわね

せめて
この世界の士郎は
幸せにして
あげなきゃね

姉さん—

会うと言っても、
具体的に
何か方法あるの？

う—ん…
やっぱり宝石剣
かなとは思うけど

時間軸さえも違う
まったく異なる所に
居るヤツだから…

てゆーかアレは
真似事が出来る
程度だしね…

う—ん…

あのね—

もし魔力が足りない
とかだったら
私が—



ダメ！

あれは
あんたの体の為の
非常手段なん
だから！

でも、私が
姉さんにして
あげられることって
それ位だし

——だって
必要でしょ？

昨日はちゅと
ワザとヤッパ
ワザと！

ワザと!?



いやまあ、
ソレはそう
なんだけど…

お〜…
困ったわ

でもやっぱダメ！
アレを完全に
使いこなせるように
ならなきゃ
アイツの所には
到達できないわ
たん…



だから

気持ちだけ
貰っておくわ



はいっ

ではこちらの先輩は
私が引き受けます
から！



うん、
頼んだわよ





皆さんこんにちはorはじめまして！
川嶋みつはです。

今回は内容がアレです。
時間軸がえらいバラバラです。
基本時間軸が桜ルートTrueEND直後で、
その他はほぼ凜の回想です。
あと、凜と桜は体も心もデキテル設定。
だって士の体がまともになるまで、誰が桜の体に溜まった魔力を抜いてあげたのよ！
エンディングで、桜の体が最初の頃は安定しなくて大変云々ってのは、こういうことだと勝手に解釈。相手はライダーでもいいのだが、今回は姉妹本なので、凜。
凜は攻め属性ヒロイン(タチとお言い!)ですし、桜に対しては今まで構ってやれなかった分だけ溺愛してあげちゃう。
だからこそ、今回凜が桜をヤル時に他の事を考えてしまった(しかも対象がアレ)ことは、凜自身許しがたいことなのです。
凜がアイツ等に対しての感情の整理をつける為のきっかけにはなるのですが。

あと、凜は夢でアーチャーの記憶を少しだけ見たという凜ルート設定を持って来ていたり。とすると、凜が時計塔で頭に浮かんでいたアイツってのはアーチャーという可能性もありかと。桜ルートの最後でアイツに対して未練あります的なモノログ入ってたしね。

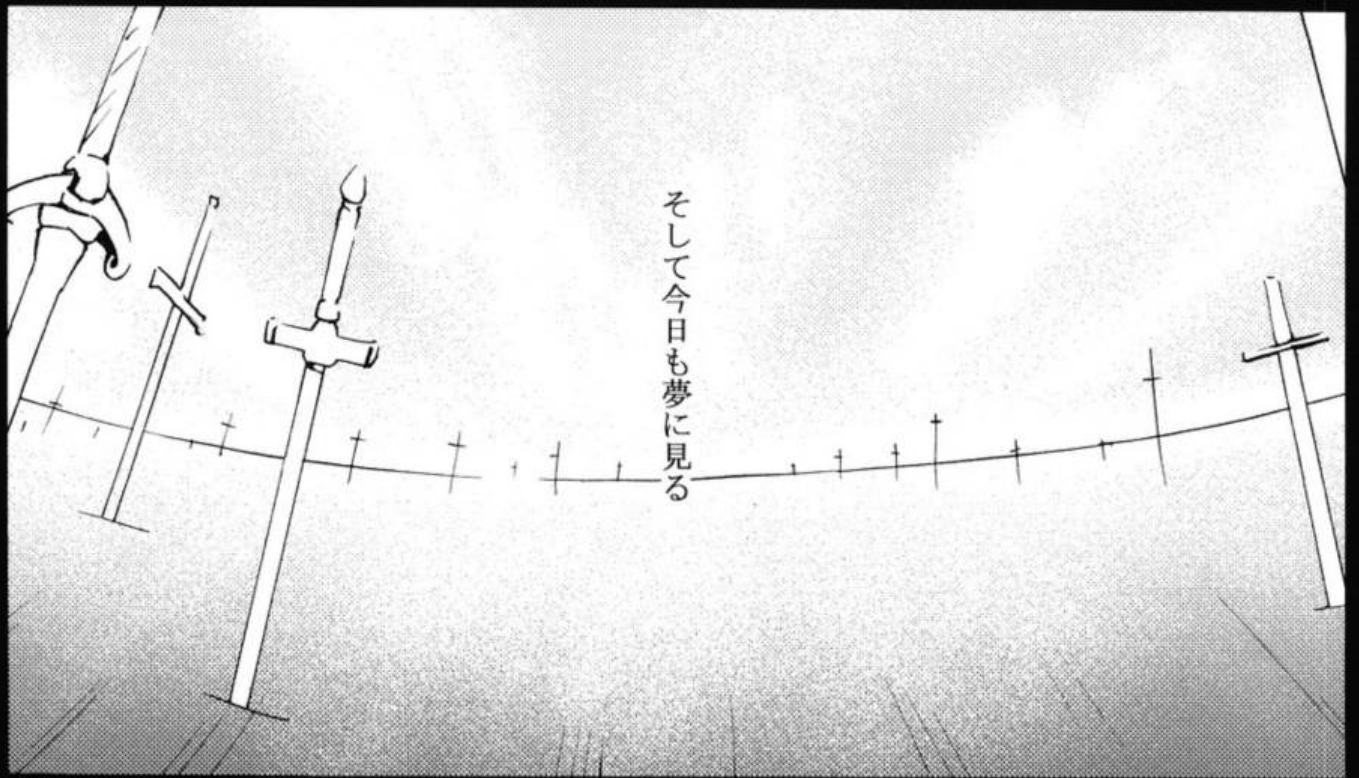
桜はというと、凜のことが大好き。
「お姉ちゃんの為に何が出来る？」と、自分の罪について考えるのとセットで想うことが彼女の人生。士郎も込みで。

…と、このように裏設定(?)書かなきゃあかんのは実力不足の証拠だね！精進します。
でも、説明無いとムヤムヤしてどうしようってなるのは某ジャン(略)で経験してるしね！
精進と言えば、前回の本と比べて随分グレー部分が少ない画面になってたり。…本当は凜の私服もアーチャーも桜もトーンレスにした衝動がw
おかげで寝巻きまでトーンレス！
それよりも、もっと可愛い寝巻きにしてあげるべきでした！

タイトルはその場のノリで。
2人の姫と2人の王子はセットでどうよ!?

んでは、ありがとうございました。

special thanks C嬢
(レズ本手伝わせてゴメン!)



End

Fate/stay night Fanbook vol.3

Angel Red

